

2017年2月2日
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

フィスコ×実業之日本社による経済・株式の投資情報誌 FISCO 株・企業報「中国経済崩壊のシナリオ」を発売

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」)は、業務提携先である株式会社実業之日本社(以下「実業之日本社」)との共同執筆という形で全面協力した、経済・株式の投資情報誌「FISCO 株・企業報」の「2017年春号～中国経済崩壊のシナリオ～」をこのほど発売しましたのでお知らせいたします。

■「FISCO 株・企業報 2017年春号」

<https://www.amazon.co.jp/dp/4408063487/>



●購入ページ

Amazon : <https://www.amazon.co.jp/dp/4408063487/>

楽天ブックス : <http://books.rakuten.co.jp/rb/14649667/>

実業之日本社 : http://www.j-n.co.jp/books/?goods_code=978-4-408-06348-5

CLUB FISCO : <http://fisco.jp/report/single/mook3.html>

雑誌「FISCO 株・企業報 2017年春号」では、「トランプ政権後の世界と中国経済崩壊のシナリオ」を特集企画としています。経済の実態が暗い闇に包まれている中国経済の真相をさまざまな角度から探り、中国経済崩壊に向けて想定した4つのシナリオを提供しています。また、現在の株式市場で最も注目を集めているトランプ米大統領の政策遂行によって、米国や中国を中心に、世界の市場がどうなっていくのかを大胆に予測しています。もちろん、注目される投資テーマや業績動向などから今後期待される日本株の個別銘柄群も幅広く紹介しています。

また、購読者限定レポートのプレゼント、FISCO アプリと連動した注目銘柄の配信のほか、すべての銘柄や記事に QR コードをつけ、リアルタイムの情報は「FISCO ウェブ」や「FISCO アプリ」で確認できるようにするなど、業界初となる「雑誌とウェブ&アプリの連動型」の株式情報マガジンでもあります。

さらには、雑誌に掲載した情報を編集し、コンテンツの二次利用として FISCO アプリ、FISCO ウェブのほか、フィスコの配信ネット媒体に幅広く拡散してまいります。フィスコと実業之日本社では今後も、事業提携による両社のシナジーを追求し、「紙媒体×ネット媒体」や「コンテンツの一次開発から二次利用」といった形など、提携効果の最大化をあらゆる方面から模索・展開しております。今後の両社の提携の行く末にぜひご期待ください。

【株式会社フィスコの概要】

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号
設立日： 1995 年 05 月 15 日
資本金： 1,235 百万円(2016 年 6 月 30 日現在)
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

【株式会社実業之日本社の概要】

会社名： 株式会社実業之日本社 <http://www.j-n.co.jp/>
所在地： 東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号
設立日： 1929 年 12 月 1 日(創業日:1897 年 6 月 10 日)
資本金： 33 百万円(2016 年 4 月 27 日現在)
代表者： 代表取締役社長 岩野 裕一
事業内容： 定期刊行物、図書の出版及び販売

以上